



第2 かるーれキッズ川鶴だより 6月号

令和7年5月30日発行

紫陽花が様々な色で色づき始めてきた今日この頃、皆様お元気でお過ごしでしょうか。新年度を迎え、新しい環境にも慣れてきた時期でもありますので、お子様の些細な変化を早目に気づいて適切な対応をしていきたいと思えます。お子様のことで何かお気づきのところがありましたら、私達にお知らせ願います。一緒に考えて、最善の対応をしていきましょう！

『第2かるーれキッズ』でのお子様の様子ですが、新年度からの新しいお友だちも増え、毎日の顔ぶれも変わりました。お友だちの存在にも気が付き、「あのこ、おなまえはー？」と気かけられるようにもなっています。他者の存在に気づき、意識をするということは、『社会性』が身に付く第一歩です。毎日の生活の中で『自分と他者(物)』の認識をし、意識できるような環境設定を大切にしています。ご家庭でも、家族を中心に『自分以外の相手』の存在や気持ちについて一緒にお話できる時間をつくっていきましょう。

🍷 6月の予定

- ★リトミック 9日(月)・23日(月)
- ★お弁当の日 4日(水)・16日(月)・27日(金)
- ★放デイ英会話 5日(木)・17日(火)
- ★放デイバトン・チア 18日(水)

第2 かるーれキッズ川鶴

TEL/ Fax 049-299-7070

集金についてのお願い

ご利用があった月の集金（釣銭のないように）ですが、必ず職員への手渡しをお願いいたします。連絡袋に入れてある場合は、口頭でのお伝えもお願いいたします。

幼稚園降園後や小学校放課後のご利用の際は、幼稚園や学校へは持っていかに、帰りのお迎え時や、ご自宅への送り届け時に職員への手渡しをお願いいたします。

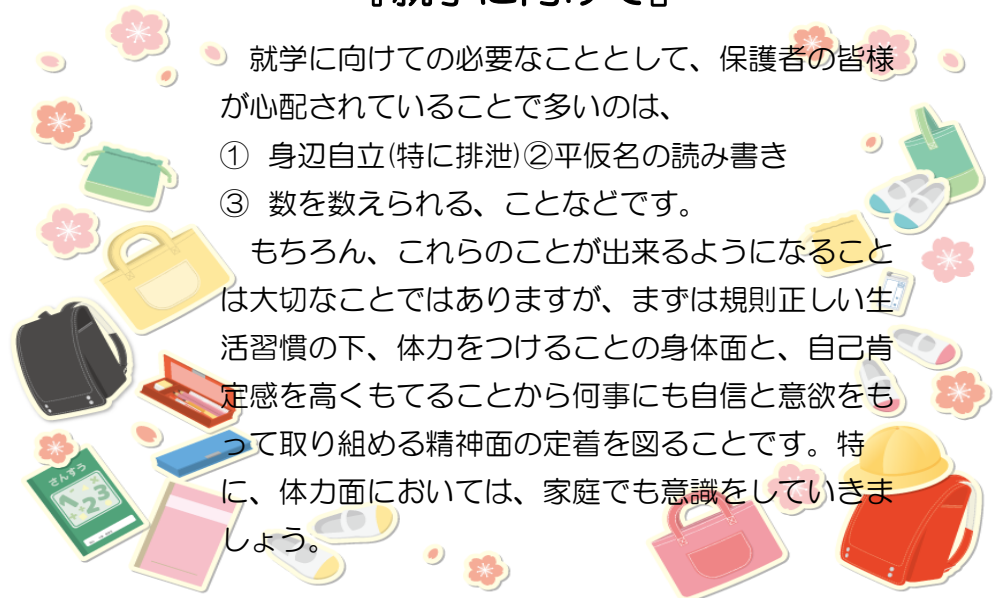
※万が一の紛失の場合の責任は負いかねます。

『就学に向けて』

就学に向けての必要なこととして、保護者の皆様
が心配されていることで多いのは、

- ① 身辺自立(特に排泄)②平仮名の読み書き
- ③ 数を数えられる、ことなどです。

もちろん、これらのことが出来るようになることは大切なことではありますが、まずは規則正しい生活習慣の下、体力をつけることと、自己肯定感を高くもてることから何事にも自信と意欲をもって取り組める精神面の定着を図ることです。特に、体力面においては、家庭でも意識をしていきましょう。



『お弁当の日』について🍱

現在、お弁当の日が月に2回～3回ありますが、毎回のご用意ありがとうございます。お弁当は、子ども達にとっては、保護者の方が自分のために用意してくれたことがとても嬉しく、楽しみの一つでもあります。また、保護者の方にとっても、どのくらい食べられたかの確認ができるので、体調や食の好み、量の変化に気が付ける機会となります。帰って来て、空のお弁当箱だと嬉しいですね♪

うっかり、お弁当を忘れてしまった時は、後で届けていただいたり、購入したものを持参されても大丈夫です。また、半日時間の利用に変更されても構いません。

こちらでの個別対応はできかねますので、ご了承ください。ご理解ご協力をお願いいたします。

🌧️ 室内での過ごし方について

これから雨の多い季節になりますね。公園で遊べないことは、子ども達にとって、身体を思い切り動かすことが出来ないストレスから気持ちが不安定になりやすくなります。

『第2かろーれキッズ』では室内でも、適度に身体を動かせるような活動を取り入れています。

- ☆低反発平均台と、ぐにゃぐにゃお山のサーキット遊び
- ☆音楽に合わせてのリズム遊び
- ☆トランポリン遊び
- ☆カラーボール入れ遊び

また、個別療育の時間を多く設け充実させたり、季節の制作を行ったりと、頭と手先を使うことも意識しながら取り組んでいます。

里芋の苗付けから水やり

4月18日(金)に『鶴ヶ島農業交流センター』へ行き、里芋の苗付けを行ってきました♪今後、収穫まで定期的にお世話をしていきます！



『自己肯定感』『他者への信頼感』の土台作り

「声と匂い」を意識して、ごく当たり前の日常を「一緒に」過ごすよう心がけましょう。「匂い」の届く距離で「声」をたくさん聞かせてあげてほしいのです。そして、子どもの声もいっぱい聞いてあげてください。親の声（匂い）は単なる情報を超えて、知識、情緒、思い出など多くのものを子どもに残します。そうやって心に残ったものは、やがて「自己肯定感」や「他者への基本的な信頼感」の土台となり、生涯にわたって子どもを支え続けるでしょう。（文・小泉 敏男：東京いずみ幼稚園園長）